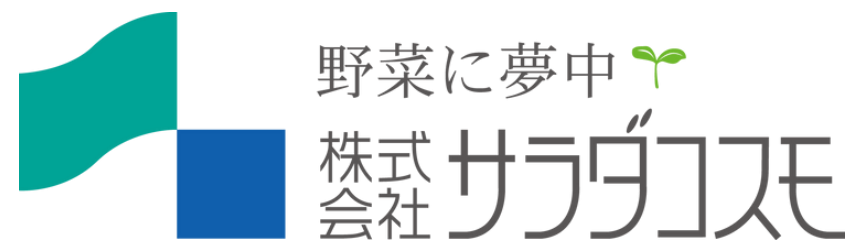


食卓と健康のお役に立つ
それが私たちの仕事です



01

サラダコスモの現在地

サラダコスモの商品は？

植物工場で作る野菜

私たちの主要生産品は100品目以上
取り扱いアイテム数は360を超えます。

✓ もやし

✓ スプラウト

✓ カット野菜

✓ 黒にんにく、ちこり村商品

●もやし



●スプラウト



●カット野菜



●黒にんにく・ちこり村商品



サラダコスモのお客様は？

BtoB (Business to Business)

サラダコスモのお取引の基本はBtoBです。**47都道府県**の小売店をはじめとした企業に365日毎日配送しています。

✓ 小売店（スーパー、コンビニ、DS）

✓ 市場

✓ 飲食店

✓ 学校給食、生活協同組合など



02

サラダコスモのテーマ

いいものを、安く



サラダコスモの原点、 無漂白もやし

1970年代、もやしを漂白剤で白くするのが当たり前だった時代、「漂白はしない、健康にいいもやしだけを作る」と決心し、日本で初めて無漂白もやしを開発しました。

食の安全に一石を投じた商品開発であり、サラダコスモの「いいもの」追求の原点です。



全6施設で
FSSC22000

認証取得

信州工場

養老生産センター

三木生産センター

宇都宮工場

サラダコスモ新潟

中津川サラダ農園



野菜が食べたくなる！商品開発



簡単調理できるカット野菜
洗わずそのまま食べられるサラダ
袋のままレンジ調理できるもやし
オーガニックのsprout
他企業とのコラボ商品

生産-営業が一体となった商品づくりに取り
組んでいます



種からつくる



アルゼンチンで種づくりにチャレンジしています。

岐阜県の食糧危機対策プロジェクトから始まった南米とのつながり。円安の中、

「買い負けない」「高品質」な種子を確保するために自社での種子管理を目指しています。

「いいものを、お求めやすく」

追求④



地域社会を元気に！

道の駅のような存在、『ちこり村』の運営を通して

地産地消の推進、シニアの積極雇用
6次産業化の推進を行っています。

各工場でもこども食堂への食材提供や
災害時の対応締結などに取り組んでいます。

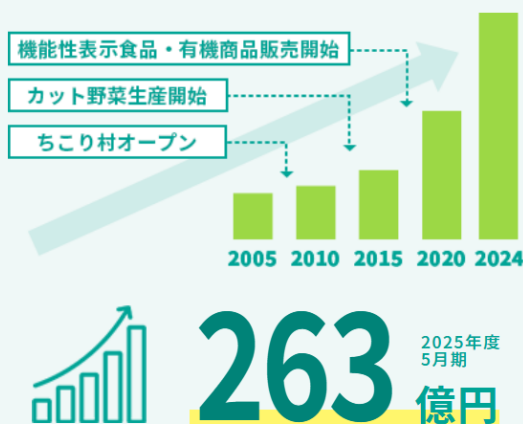
「いいものを、安く」を追求する企業

創立

 **80**年

創業当時は、清涼飲料水のラムネ製造・販売を主業とし、副業としてもやし製造を行っていました。1978年、先代から家業を引き継いだ現社長が野菜製造へと舵を切り現在まで成長を続けています。

売上高



もやしの1日生産可能量

170万パック

水が豊富で美味しい土地に建つ、全国5か所の生産施設にてもやしを生産しています。日本で1日に流通されるもやしの約1割以上を供給しています（種子輸入量より推定・自社調べ）



商品アイテム数

約 **360**



全7生産施設で生産しているアイテム数の合計です。
お客様のニーズにお応えできるよう商品開発を進めています。

販売している都道府県



47 都道府県

全国7か所の生産施設から広域物流網を構築し、日本全国に商品をお届けしています。

日経POS セレクション (野菜ミックス部門)



※過去選出歴
2021 ニラ野菜炒め用ミックス
2020 彩り野菜炒め用ミックス
2019 彩り野菜炒め用ミックス

売上
No.1

年間商品販売数

5億 **5000**万
パック



全アイテムの販売数です。
日本で一人当たり年間4.5袋以上食べている計算に…！

(2024年度 自社調べ)

売上高

263 億円

1973年当時、世の中ではもやしは漂白するのが当たり前の時代に、漂白するのは体によくない。だから漂白しない。その思いを今日まで貫いて来ました。たくさんのお客様に支えられ、小さな町のもやし屋から、全国を商圈とする企業へと育てていただきました。

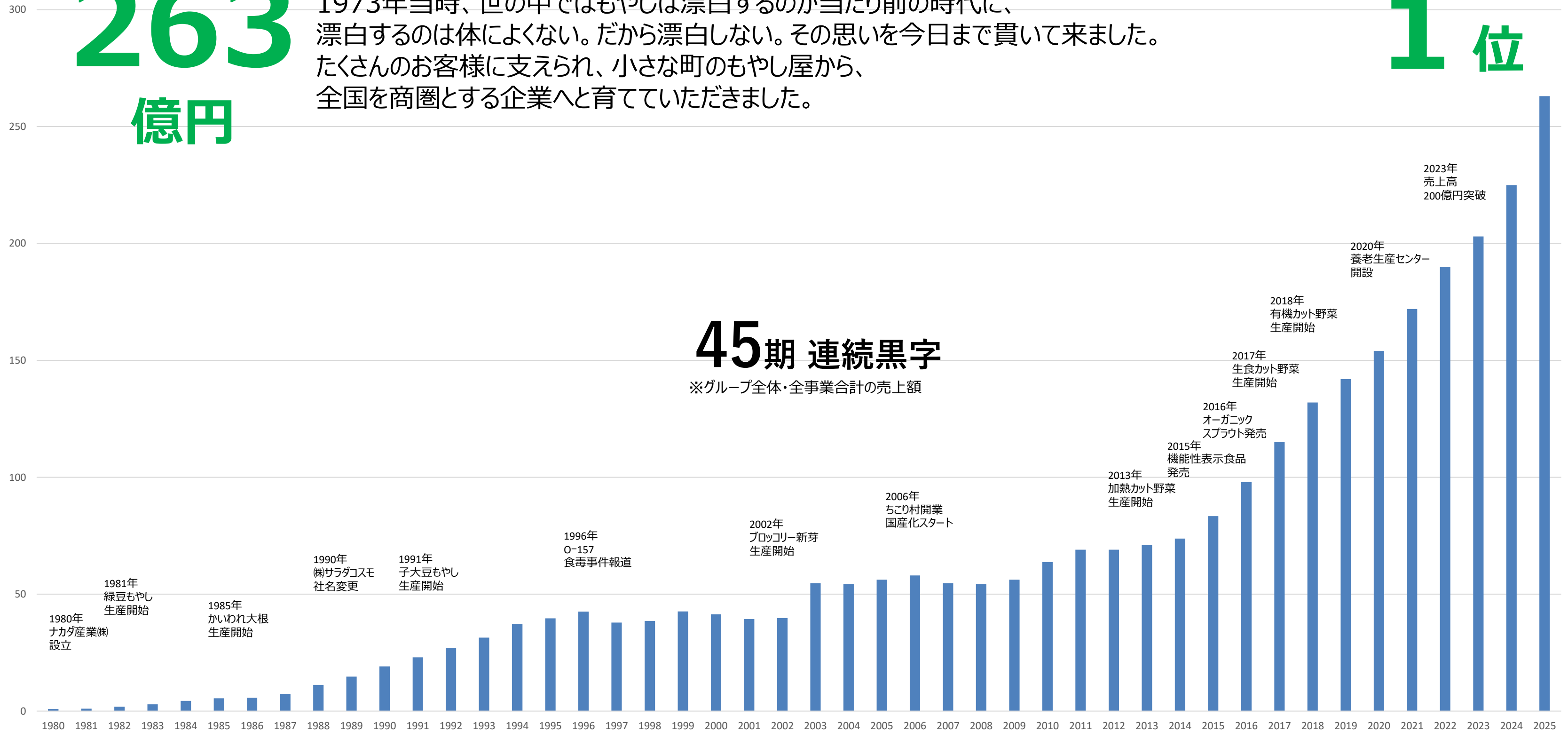
業績推移

業界

1位

45期連続黒字

※グループ全体・全事業合計の売上額



社会的評価



「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞

- 第14回「日本でいちばん大切にしたい会社」
地方創生大臣賞 受賞(2024年)

地域未来牽引企業、六次産業化優良事例66選
若者が選ぶ魅力的な会社100選など



展望

目標
売上高 **1000** 億円

食の「川上から川下まで」を担い 健康で豊かな食生活に貢献する企業

売上高1000億円、1000年必要とされる企業を目指して、

- 原料種子の自社生産
- 栽培・包装技術の革新による品質、生産性の向上
- もやし・スプラウト・カット野菜における新商品開発
- オーガニック・機能性表示食品の開発
- 新施設の設定
- 新規事業・新カテゴリ商品の開発
 - ー 直販直送物流網を活用した事業・商品
 - ー お客様の健康にさらに貢献できる事業・商品
- 生産時に発生する野菜残渣の有効利用
- ちこり村・通信販売・弁当事業の拡大



アルゼンチン自社農場 (7,700ha)